

ペタンクだより

No.60

公益社団法人日本ペタンク・ブール連盟・会員情報誌2022.8.1第60号発行 編集・発行人 小泉龍司 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号

令和4年(2022年)度の取り組みについて

【定時社員総会が開催されました】

令和4年6月5(日)に、入居している新宿区国立競技場前のJapan Sport Olympic Squareビルの会議室で、令和4年(2022年)度の定時社員(正会員)総会が開催されました。

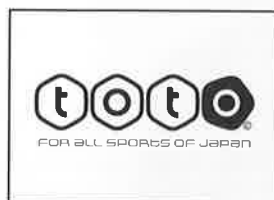
昨年と同様、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、基本として各都道府県等の正会員の方には、書面による議決権行使の段取りをお願いした総会となりました。当日は、碓井会長、井上副会長、園田副会長、小成専務理事、山澤監事、上杉監事と事務局が出席し、他の理事・監事の方には、WEB会議システムで出席いただきました。

会長からは、新型コロナウイルスについては、引き続き非常に厳しい環境下にあり、各ブロックや都道府県連盟等の取り組みへの謝意がありました。

そして、本総会は役員改選期に当たり、スポーツ庁から示されたガバナンスコードに従い、当連盟も役員選任事項に年齢制限や10年任期制限等を定めました。これにより役員は半数近くが交代することとなり、碓井会長も今回退任となり、平成18年(2006年)に任意団体の日本ペタンク協会の副会長に、平成20年(2008年)にNPO法人日本ペタンク協会の会長に就任、その後、公益社団法人への移行(2011年)等、通算で16年間の役割を担えたことについて、関係各位のご支援ご協力をいただき深謝するとの挨拶がありました。

また、当連盟の更なる発展には、国体の公開競技に採用となることが必要であり、そのためには、未加盟県での都道府県スポーツ協会への加入(半数の24都道府県以上:現在18道県)が是が非とも必要で、各ブロックや都道府県の取り組みへの依頼がありました。なお、公益財団法人日本スポーツ協会や都道府県スポーツ協会等への働きかけは、退任後も要請があれば、引き続き支援するとの話もありました。

スポーツくじ



このペタンクだよりは「スポーツ振興くじ助成金」を受けて発行されています。

【総会の内容の概略】

主な議案事項は

1 2021年度事業報告書および収支決算書の承認について（HPに掲載済）

収入は、会費1,000円減額、入会金1,000円を0円にという変更で会費収入の減額が大きく、ルール改正により頒布書籍等の収入は増となりましたが、昨年と同様で新型コロナ感染拡大防止から主催大会が一部開催のみとなり、強化合宿や国際ペタンク大会への選手参加料もありませんでした。

また独立行政法人日本スポーツ振興センター（以下JSC）からの大会開催及び選手強化に関する助成金や、2020年度には受給ができた国の持続化給付金等もなく、収入合計は通常年の約半分程度、前年比約3割減の、1,498万円となりました。

一方支出は、競技規則等の頒布物の作成費用は増加、昨年度ほとんど実施できなかった普及事業は一部地域で実施できましたが、主催大会は「ティール選手権」、「学生選手権」、「近畿ブロック大会」のみの開催となり、また、強化合宿や国際ペタンク大会への海外派遣もできず、支出は通常年を大きく下回り、前年比約1割増の1,730万円となりました。

収入合計と支出合計の差引の当期経常増減額は、232万円の減額（赤字）となりました。

期末の正味財産の額は、前期末比232万円減となる1,090万円となりました。

※2022年度収支予算は、会費減額の継続（2022年度は500円）等もあり、393万円の赤字で計上となっていますが、事業の実施状況で増減があります。

2. 役員改選について

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

会員の皆様には、本連盟の運営に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本連盟は6月5日の総会並びに理事会におきまして役員改選を行い、その結果、以下の通り新役員が選任され、わたくし小泉龍司が代表理事会長に、又、上杉晃央が代表理事副会長に就任いたしました。

新役員一同、決意を新たにして我が国のペタンク・ブール競技の更なる振興と発展のため努力する所存でございますので、今後とも皆様のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

謹白



小泉代表理事会長



上杉代表理事副会長

公益社団法人日本ペタンク・ブール連盟

役員名簿

令和4年6月5日現在

任期：令和6年6月の総会終了時まで

名誉会長	碓 井 進		
顧問	清水 三雄		
顧問	並 木 明		
顧問	井 上 勇 司		
会 長(代表理事)	小 泉 龍 司	外部理事(衆議院議員)	<新任理事>
副会長(代表理事)	上 杉 晃 央	北海道ブロック代表	<新任理事>
副会長	小 林 常 男	近畿ブロック代表	
副会長	河 原 克 宣	外部理事	<新任理事>
副会長	平 澤 幸 彦	外部理事	<新任理事>
専務理事	小 成 裕 之		
理 事	小 玉 隆 雄	東北ブロック代表	
理 事	井 上 まち子	関東ブロック代表	<新任理事>
理 事	加 藤 琢 磨	関東ブロック代表	<新任理事>
理 事	渡 辺 信 悟	北信越ブロック代表	<新任理事>
理 事	鎌 野 稔	東海ブロック代表	
理 事	大 島 千都世	近畿ブロック代表	
理 事	長 光 耕 司	中国ブロック代表	<新任理事>
理 事	吉 本 幸 雄	四国ブロック代表	
理 事	原 田 秋 生	九州ブロック代表	<新任理事>
理 事	今 泉 利 明		
理 事	佐 野 裕 二 子		
理 事	荒 木 雅 子		<新任理事>
監 事	山 沢 宣 行		
監 事	木 村 くみ子		
監 事	園 田 義 宣		<新任監事>
事務局長	宮 川 徹		
事務局員	加 藤 幸 子		

3 スポーツ団体ガバナンスコードについて

スポーツ庁が示した規範で、スポーツの価値を一層高めていく為に、スポーツ団体の適正なガバナンス（統治）を確保することを求める内容です。

全スポーツ団体は、この内容で取組みの内容や方針等を毎年公表していくこととなり、当連盟は、総会終了後の6月上旬に、「遵守状況の自己説明一覧」をHPで公表しています。

なお、本年は役員改選に合わせ、代表理事を「会長及び副会長1名の2名体制に変更」と、常務理事を廃止することとし、「定款」等の改訂を行っています。

また本年は後の頁で掲載（抜粋）しましたが、中長期基本計画を策定しHPで公表しました。

4 「指導員手帳」の作成について

本年、独立行政法人日本スポーツ振興センターの助成金を受け、指導員として日頃の普及活動や、講習会等で活用していただくために、新たに「指導員手帳」を作成することとなりました。

現在指導員資格（上、中、初級）を保有している方（約1,100名）に、お配りします。

【指導員手帳内容】（予定）

- ・ カレンダー
- ・ 活動記録表
- ・ ペタンク競技について
ペタンク競技名称の由来
ペタンク用具
基本動作
投球方法
ゲームの仕方
ペタンク用語
- ・ 競技規則(第1条～41条)
- ・ スポーツマンシップとフェアプレー
- ・ ペタンクのマナー
- ・ 受動喫煙防止対策
- ・ 審判員の心得
- ・ 審判員マニュアル
- ・ 罰則カード適用の仕方
- ・ 審判員検定講習マニュアル(B級・C級)
- ・ アトリエを用いたトレーニング方法
- ・ 規程類
定款、指導員規程、審判員規程、競技者規程
- ・ 連盟のあゆみ
- ・ 日本選手権大会開催地
- ・ 加盟団体
- ・ 連盟組織図、入会方法
- ・ 一次救命措置
- ・ 熱中症予防
等、約160ページの内容を予定しています。

5 指導員ジャンパーの製作販売について

新たに指導員ジャンパーを作成することとなりました。

指導員資格を保有している希望者に販売いたします。


なお、注文での販売となり、次回の製作発売は未定ですので、ご注意ください。

最終の注文受け付けは、10月末となりますので、希望者はお早めにお申し込みください。

※カラー、サイズ表、注文方法等については、ホームページにてご確認ください。



中長期基本計画(抜粋)



中長期基本計画(抜粋) ※全文HPIに掲載済

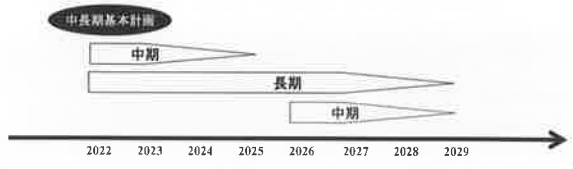
輝きある未来へ繋ぐ 中長期基本計画2022-2029(22-29)

公益社団法人日本ペタンク・ブール連盟
2022年6月5日

1

【はじめに】 公益社団法人日本ペタンク・ブール連盟

- 当連盟は2020年に、創立50周年を迎えることができた。
- 創立60周年、70周年に向けて、「輝きある未来へ繋ぐ」ために、中期では2025年、長期では2029年を1つの目標点(マイルストーン)とした中長期基本計画を取り纏めた。
- 計画の内容は、基本的な取り組みと、その時点でのゴールを明らかにし、持続的な組織発展の実現を図っていく。



2

【中長期基本計画の内容】

☆. ペタンク競技について

- ペタンクは、1910年に南フランスで生まれたスポーツである。発祥国のフランスでは、500万人もの国民が楽しんでいる。
- いつでも、どこでも、少スペースで楽しめるポールスポーツ。
- 日本では1965年に俳優でマルチタレントの伊丹十三氏がフランスから持ち帰り、国内に広めたのが始まりである。
- 日本国内のペタンク競技組織は、1970年に日本ボンボール協会として設立され、50年余を経ている。
- 現在は、日本全国の都道府県に加盟団体が組織され、「ねんりんピック」の正式種目となり、また、同じフランス発祥のポールスポーツであるスポールブールも組織に加わり、全国で10数万人が楽しむスポーツとなっている。

3

☆. 当連盟の目的

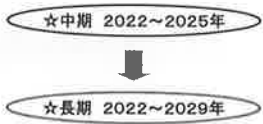
- 当連盟は、国際ペタンクプロヴァンサル連盟に加盟し、我が国のペタンク(スポールブールを含む)を統括している。
- ペタンクの講習会や競技会等の事業を行うと共に、日本を代表する選手の育成を行っている。
- 単純なルールと、奥深い技術性を兼ね備えた競技スポーツとして、また生涯スポーツとして、普及振興を図っている。
- 2011年には公益法人として認定され、「国民の心身の健全な発達と、社会交流の増進に寄与すること」を目的としている。

4

☆. 中長期基本計画

☆マイルストーン項目

- a. 海外での活躍
- b. 会員数
- c. スポーツ協会への加盟
- d. ガバナンスの充実
- e. 人材の育成、充実



ミッション (果たすべき使命)

ビジョンの達成に向けて (実現を目指す、将来のありたい姿)

5

a. 海外での活躍 : 国際競技力の向上、選手強化

§ マイルストーン §

- ◇ カテゴリー : 男子、女子、ジュニア
- ◇ 種 目 : トリプルス、ダブルス、シングルス、ティール

☆中期 2022~2025年

- ・国際大会(世界隔年)各カテゴリー、出場1種目以上の予選通過
- ※世界大会での入賞の記録
 - 男子 : 入賞なし
 - 女子 : 2013年 ティール第5位、2017年 トリプルス第5位
 - ジュニア: 2017年 ティール第5位

☆長期 2022~2029年

- ・国際大会各カテゴリー、出場半数種目以上の予選通過

6

b.会員数

§ マイルストーン §

◇日本連盟、加盟団体の加盟員数

☆中期 2022～2025年

- ・日本連盟の会員数 4,600名維持(2021年 4,600名)
- ・含む加盟団体の会員数 9,300名維持(2021年 9,300名)

☆長期 2022～2029年

- ・日本連盟の会員数 5,000名以上
- ・含む加盟団体の会員数 10,000名以上

7

c.スポーツ協会への加盟

§ マイルストーン §

◇都道府県スポーツ協会への加盟数

☆中期 2022～2025年

- ・都道府県加盟数 24県以上 (2022年4月 17道府県)

☆長期 2022～2029年

- ・都道府県加盟数24県以上他で、国体の公開競技種目に採用

8

d.ガバナンスの充実

§ マイルストーン §

◇役員理事構成

将来の外部理事25%以上、女性理事40%以上の達成を図る為

☆中期 2022～2025年

- ・外部理事割合 20%以上 (2021年1名→2022年3名 16%)
- ・女性理事割合 20%以上 (2021年1名→2022年3名 16%)

☆長期 2022～2029年

- ・外部理事割合 20%以上(維持)
- ・女性理事割合 25%以上

9

e.ガバナンスの充実

§ マイルストーン §

◇組織、制度

組織運営等に必要な見直しは、適宜行う

☆中期 2022～2025年

- ・学生ペタंक組織の確立
- ・危機管理マニュアル策定完了
- ・コンプライアンス委員会、通報・相談窓口設置(2022.4完了)

10

○人材の育成、充実 (国内全ブロックの指導者・審判員を育成、充実)

§ マイルストーン §

◇指導員数、審判員数

☆中期 2022～2025年

- ・上級指導員数 20名以上 (2021年度16名)
- ・A級審判員数 30名以上 (2021年度27名)

☆長期 2022～2029年

- ・上級指導員数 25名以上
- ・A級審判員数 35名以上

11

【まとめ】 未来へ

■ 中長期基本計画のキャッチフレーズ

輝きある未来へ繋ぐ

■ 大事にすること

- ・ペタंक競技の魅力を高める活動、発信を行うこと
- ・持続的な観点で、組織の価値向上を目指すこと

12

第27回ペタンクジャパンオープン結果

【トリプルス】

＜令和4年5月3日(火)～4日(水) 兵庫県宝塚市「宝塚市立スポーツセンター」＞

- | | | | |
|-----|---------------------------|------|------------------------|
| 優勝 | 加藤英男/太幡菊男/加藤賢治(埼玉県) | 第9位 | 高屋 滋/大槻 優/葛原宏三(京都府) |
| 準優勝 | BURGOS P/山本尚史/三好 功(大阪/広島) | | 山崎正博/田原恭二/的場啓二(和歌山/兵庫) |
| 第3位 | 鵜飼 樹/唐川 凜/加藤春沖(兵庫/岡山) | 第11位 | 橋本繁明/伊藤守也/常松美和(大阪府) |
| 第4位 | 落合幸矢/成塚多市/梅澤光広(群馬県) | | 若林喜男/岩崎康弘/岡本章良(兵庫/愛知) |
| 第5位 | 中村哲也/中村敬子/田辺寿朗(島根県) | 第13位 | 堅田 博/野田佳宏/渡部隆之(京都府) |
| 第6位 | 山本義人/糸賀伸明/山本真弓(島根県) | | 新田佳男/森川秀男/島田 博(広島県) |
| 第7位 | 近藤紀孝/渋谷 悟/上本泰子(岡山県) | 第15位 | 村川欽思/西村俊志/堅田琴美(大阪/京都) |
| 第8位 | 榊原千景/服部妙生/長岡弘恵(愛知/岐阜) | | 中村忠之/井上隆治/坪本義裕(岡山県) |



優勝～加藤チーム



準優勝～BURGOSチーム



第3位～鵜飼チーム



第4位～落合チーム



第5位～中村チーム



第6位～山本チーム



第7位～近藤チーム



第8位～榊原チーム

第27回ペタンクジャパンオープン結果

【ダブルス】

＜令和4年6月11日(土)～12日(日) 千葉県成田市「大谷津運動公園」＞

- | | | | |
|-----|--------------------|------|----------------------|
| 優勝 | 石川眞也/石川恵子(愛知県) | 第9位 | 根本教子/野口喜一郎(千葉県) |
| 準優勝 | 加藤英男/加藤賢治(埼玉県) | | 落合幸矢/東海林淳(群馬県) |
| 第3位 | 服部鈴男/伊藤広治(愛知県/東京都) | 第11位 | 吉田 徹/赤松 親(東京都) |
| 第4位 | 富岡道雄/太幡菊男(埼玉県) | | 柴田浩志/鈴木 浩(愛知県) |
| 第5位 | 橋本繁明/常松美和(大阪府) | 第13位 | 小澤一男/小澤洋子(山梨県) |
| 第6位 | 高木行美/高木姫代子(神奈川県) | | 三橋 勉/友野憲子(千葉県) |
| 第7位 | 神宮寺聡/渡邊修久(山梨県) | 第15位 | 水本敏之/横溝留美子(東京都/神奈川県) |
| 第8位 | 塚野 彰/宮澤伸一(東京都) | | 小島正和/小島啓江(東京都) |



優勝～石川チーム



準優勝～加藤チーム



第3位～服部チーム



第4位～富岡チーム



第5位～橋本チーム



第6位～高木チーム



第7位～神宮寺チーム



第8位～塚野チーム

2022年度 主催大会予定

期 日	大 会 名	会 場
10月15日(土)～16日(日)	第37回日本ペタンク選手権大会	富山県富山市
5月3日(火)～4日(水)	第27回ペタンクジャパンオープン トリプルス	兵庫県宝塚市
6月11日(土)～12日(日)	第27回ペタンクジャパンオープン ダブルス	千葉県成田市
7月23日(土)～24日(日)	第22回東日本ペタンク選手権大会	埼玉県熊谷市
未定	第22回西日本ペタンク選手権大会	未定
12月18日(日)	第9回日本ペタンクシングルス選手権大会	栃木県足利市
12月4日(日)	第10回日本ペタンクティール選手権大会	埼玉県上尾市
9月11日(日)	第6回日本学生ペタンク選手権大会	東京都立川市
8月21日(日)	第36回JPBFカップ北海道ブロックペタンク大会	北海道池田町
7月2日(土)	第10回JPBFカップ東北ブロックペタンク大会	宮城県富谷市
8月28日(日)	第24回JPBFカップ関東ブロックペタンク大会	神奈川県小田原市
未定	第11回JPBFカップ北信越ブロックペタンク大会	未定
未定	第11回JPBFカップ東海ブロックペタンク大会	未定
10月29日(土)	第11回JPBFカップ近畿ブロックペタンク大会	和歌山県海南市
9月25日(日)	第10回JPBFカップ中国ブロックペタンク大会	鳥取県鳥取市
9月25日(日)	第13回JPBFカップ四国ブロックペタンク大会	高知県南国市
10月2日(日)	第26回JPBFカップ九州ブロックペタンク大会	鹿児島県始良市
種目別に複数期日	第21回日本スポールボール選手権大会	※複数場所

2022年度 強化指定選手

【男子・女子】

第1選考会 7月2日～3日 埼玉県三郷市

第2選考会 7月16日～17日 岡山県総社市

上記2回に分けて実施した選考会にて決定しました。

【ジュニア】

各ブロック連絡協議会からの推薦により決定しました。

【ジュニア】

No.	選 手 氏 名	都道府県
1	小 成 琉 惺	北海道
2	加 藤 瑛 太	北海道
3	小 岩 聖 奈	岩手県
4	小 岩 宗 一 郎	岩手県
5	小 岩 俊 博	岩手県
6	倉 林 龍 成	埼玉県
7	新 田 敦 之	埼玉県
8	石 渡 壬 尋	埼玉県
9	石 渡 柚 望	埼玉県
10	高 谷 和 叶	岡山県
11	木 下 瑞 穂	岡山県
12	守 屋 奏 佑	岡山県
13	三 宅 誠 史	岡山県
14	守 屋 帆 乃 佳	岡山県
15	小 松 倅 子	高知県
16	小 松 悠 伸	高知県
17	和 田 一 嘉	高知県

【男子】

No.	選 手 氏 名	都道府県
1	中 村 孝	埼玉県
2	山 田 広 幸	埼玉県
3	水 本 敏 之	東京都
4	岡 本 章 良	愛知県
5	堅 田 博	京都府
6	渡 部 隆 之	京都府
7	兵 道 洋 斗	愛知県
8	野 田 佳 宏	京都府
9	小 坂 眞 太 郎	京都府
10	仲 里 英 樹	大阪府
11	難 波 利 彦	岡山県
12	近 藤 紀 孝	岡山県

【女子】

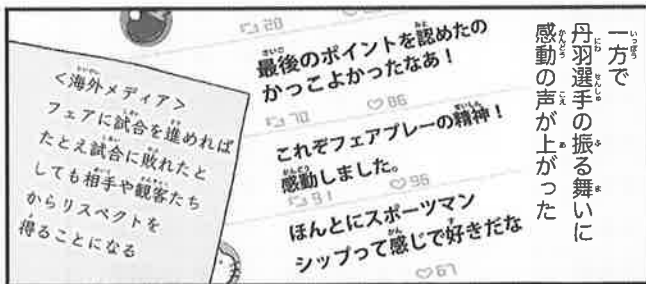
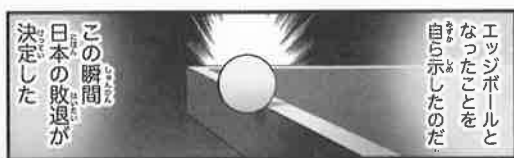
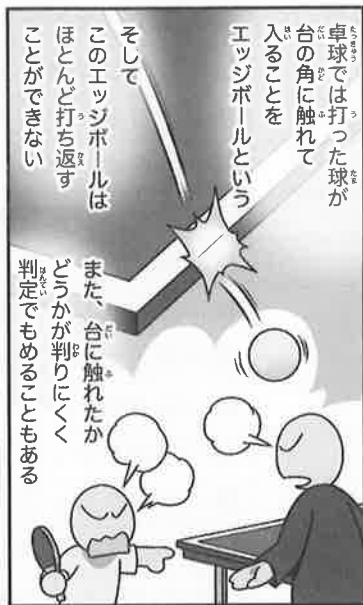
No.	選 手 氏 名	都道府県
1	大 澤 廣 美	埼玉県
2	郷 間 亜 由 美	東京都
3	堅 田 桂 子	京都府
4	堅 田 琴 美	京都府
5	木 下 あ け み	岡山県
6	大 和 巳 紗	高知県
7	小 林 幸 子	愛知県
8	高 屋 ト シ コ	京都府
9	小 坂 る み 子	大阪府
10	石 上 祥 子	兵庫県
11	出 雲 薫	兵庫県
12	名 畑 薫	和歌山県

☆当連盟が加盟している、JSP0(公益財団法人日本スポーツ協会)は、スポーツの力で、日本を元気にすることを目的に、「フェアプレイで日本を元気に」を合言葉で、「フェアプレイ宣言者100万人」を目指してキャンペーンを展開し、定期的にフェアプレイニュースを発行しています。今号でも、そのニュースの一部である、フェアプレイストーリーの記事を紹介いたします。また、下段に記載の要領で、皆さんも「フェアプレイ宣言」ができます。奮ってご参加ください。
 ※公益財団法人日本スポーツ協会「フェアプレーニュース Vol.134号」より転載



ラスト1球のフェアプレー

卓球(卓球) 丹羽孝希選手



フェアプレイ宣言とフェアプレイニュースの紙面はJSP0の
 キャンペーンホームページからどうぞ。ウェブ JSP0 フェアプレイ 検索

フェアプレイ
 キャンペーン
 TOPページ

フェアプレイニュース で見たいニュースをみつけてね。
 フェアプレイ宣言 「宣言する」をクリックしてね。

フェアプレイって？

フェアプレイには2つの意味があります。

行動としての フェアプレイ

+

フェアプレイ 精神 (フェアな心<魂>)

ルールを守る、審判や対戦相手を尊重する、
全力を尽くす、勝っても驕らず、
負けてもふてくさりたりしないなど、
行動に表れるフェアプレイのこと。

スポーツの場面に限らず日常生活の中でも、
自分の考えや行動について善いことか悪いことかを
自分の意志で決められること。
自分自身に問いかけた時に、
恥ずかしくない判断ができる心(魂)のこと。

行動としてのフェアプレイは、誰が見ても善いと思われる行為です。

一方、フェアプレイ精神は心のあり方によるものですから、他人からは見ることはできません。

しかし、行動と精神は切り離せないもの。

だからこそ、この2つのフェアプレイは、スポーツを真に楽しむ上で欠かせないものなのです。

このフェアプレイの行動そして精神を、世の中に広げ浸透させることが、
「フェアプレイで日本を元気に」キャンペーンの大きな目標です。

※JSP0のホームページ又は当連盟ホームページ下段のリンクより、
どなたでもフェアプレー宣言ができますので、是非宣言を！

編集後記

新型コロナウイルス感染拡大防止により約2年間、ほとんどのペタンク大会や講習会等が中止になっていましたが、本年度は、5月の宝塚市でのジャパンオープン(トリプル)に始まり、6月は成田市でのジャパンオープン(ダブル)、7月は三郷市と総社市での強化指定選手選考会、東日本選手権大会と順調に開催することができました。

しかし、この編集後記を書いている現在(7月下旬)、感染が再拡大しており、多くの都道府県で過去最多を記録しています。

現在のところ、行動制限は行われておりませんが、10月に富山県で開催の日本選手権大会に影響がないことを祈るばかりです。

さて、本号4頁に掲載しましたが、本年度、日本スポーツ振興センターの助成金を受けて、「ペタンク指導員手帳」を作成しております。この手帳1冊にペタンク活動に必要な情報を集約しました。今後の普及活動にお役立ていただければ幸いです。

(小成裕之)



つなげていきます
スポーツへの想い

スポーツくじの収益は、
日本のスポーツを育てるために
使われています。

